

墨田区のお知らせ

NO.1858

2017年(平成29年) 6/21



毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容
2面 ……水害への備え
3・4面 …講座・教室・催し・募集



つながる 墨田区

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<http://www.city.sumida.lg.jp/>

手間かけて みんなでつくる すみだの食育

区では、「みんなが笑顔でたのしい食環境を通じて豊かな人生をおくる」ことをめざし、新たな**墨田区食育推進計画**を6月に策定しました。スローガンは「夢をカタチに！ 手間かけて みんなでつくる すみだの食育」。様々な分野の関係者と連携しながら、区民の皆さんと区が力を合わせて、新たな取組を創造的に進める「協創」の食育を推進していきます。

[問合せ]保健計画課保健計画担当 ☎5608-6517



すみだの食育がめざす5つの基本目標 食を通じて「ひと・まち・交流・安心・協働」を育みます



ひと

食に関する学習や協働の取組などを通して、世代や分野、地域をこえて創造的な食育を推進する「ひと」を育てていきます。



まち

墨田区を訪れる方や様々な食文化との出会いを通し、新たな発見により豊かさを生む魅力ある「まち」づくりを進めていきます。



こうりゅう

多様な方々が、食を通してコミュニケーションを育み、生きる力を身につけ、生きがいの持てる食環境づくりを推進します。



あんしん

食の提供者や消費者が、食への知識を深め実践する力を育むことで、全ての区民の方が「安心」して暮らせる食環境をつくります。



きょうどう

区民の方が食を通して様々な地域との連携を広げ、新たな取組を創造的に生みだせるネットワークづくりを推進します。

リーディングプロジェクト 基本目標を実現させるための3つの重要項目

■国際的な視野でとらえる食文化の普及

食品ロスの削減や、「和食」の保護・継承を推進していきます。また、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、世界の食文化について理解を深め、日本の食・すみだの食について普及啓発を行います。



■災害時食支援ネットワークの構築

アレルギーや疾病、宗教などによる食への配慮が必要な方を含む全ての方を対象とした、災害時の食支援ネットワークを構築し、災害対応力のある食環境をつくります。

■多様な人々による「協食」の推進

子どもから高齢者まで多様な方々が集い、食事を一緒につくって食べるなど、食体験を共有しながらコミュニケーションを育む「協食」の場を通して、地域の活性化を図ります。



区民が進める食育の取組

本計画の策定にあたって、2つの児童館を中心にモデル地域を設定し、その地域に関係の深い区民や地域団体、企業など、多様な方々の参画を得て、食育への「想い」や「夢」を語り合うワークショップを行いました。

その結果、地域の特徴を活かした9つの取組アイデアが提案されました。本計画には、これらを「区民が主体となって進める取組例」として掲載しています。



モデル地域ワークショップ (墨田児童会館)

地域の取組アイデア報告会 (立川児童館)



計画の内容や詳細は問い合わせるか、区ホームページをご覧ください。